

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	63.0%	自校A B層の割合	54.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	- 生徒が主体的に参加していく意欲をうながす対話的な授業づくり - ICTを活用した授業に積極的に取り組む。効果的な指導法を各教科および校内研修会で研究する。	各教科にて、授業でミニテストを実施する。 (漢字テスト、単元末テスト、スプリングコンテスト等)	- ドリルパークの利用を促進。 - 学校だよりを通じて、家庭学習実践を集計、掲載し学習習慣の定着を図る。 - 期末考査を2回に分け、家庭学習への取組を充実させる。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	「自分なりのめあて」をノートに書き、振り返りができるように支援する。 - 巡回指導教員と連携して支援する。	テストで点数が低い生徒についてのサポートを放課後補習教室と連携していく。	- ドリルパークを家庭と協力して実施し、毎日シールをためる取組を行う。 - 家庭学習への取組目標を定める。
成果指標	全国学力調査 「自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか」 肯定的な回答 85%以上	全国学力調査 「授業の内容はよく分かりますか」 肯定的な回答 85%以上	全国学力調査 学校の授業時間以外での勉強時間一時間以上 回答割合 80%以上